選挙管理委員を選任

―市議会十二月定例会から―

十二月二十日から一月十七日まで、二十九日間の会期で市議会十二月定例会が開かれました。今回の議会では、○…選挙管理委員に古川光三郎氏ら四氏を選任　○…固定資産評価審査委員に横山三義氏を選任　○…一般会計予算を二千三百四十五万三千円減額――などが決まりました。

古川氏ら四氏が選挙管理委員に

議会最終日の一月十七日、任期満了による選挙管理委員及び補充員の選挙が行われました。当選人はそれぞれ次のとおりです。（敬称略）

選挙管理委員
古川　光三郎（新町一）六十五歳・農業
土田　健一（大関）六十五歳・農業
本望　源一（小戸上組）六十五歳・無職
田村　景三（秋葉一）五十九歳・無職
小野　和子（車場二）四十四歳・無職

補充員
昆　廣（大安寺）六十八歳・農業
廣田留三郎（秋葉一）六十三歳・無職
阪井　基（金津）六十五歳・会社役員
横山　三義（本町三）六十五歳・会社役員
六十歳・無職

固定資産評価審査委員に横山氏

また今回の議会では、固定資産評価審査委員に横山三義氏を選任することについて同意が得られました。（敬称略）

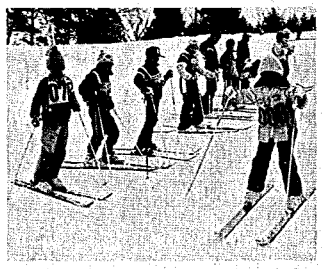
一般会計予算を二千三百万減額

今年度の一般会計予算を二千三百四十五万三千円減額し、総額で百七億九千八百十三万二千円とすることも認められました。今回の補正では、総選挙関係費、職員給与改定費、新津郷土地改良区への都市排水費用の補助金などに追加がありました。しかし、国の厳しい財政事情を反映して、国庫支出金などが大きく落ち込んだ結果、一般会計予算の減額となったものです。

また、下水道事業特別会計でも同様な理由から、六億二千七百七十五万四千円の減額が認められました。これで下水道事業特別会計の今年度の予算総額は、二十四億二千百二十四万六千円となりました。

五十七年度の各会計決算を認定

五十七年度の一般会計、勤労者福祉共済事業特別会計、下水道事業特別会計、国民健康保険特別会計、老人保険特別会計の決算が認定されました。それぞれの決算額は、昨年の広報八月十五日号でお知らせしたとおりです（老人保険特別会計を除く）。



スキー教室に100人参加

1月22日、ゴルフ場でスキー教室が開かれました。あいにくのみぞれ模様でしたが、参加者は小学生を中心に約100人。トン汁のお昼をはさみ、スキー協会の皆さんの指導で一日中すべりまくっていました。

船でオセアニアへ

総理府主催の「青年の船」に、いま真柄洋子さん（柄目木、写真右）が班長として参加されています。1月26日から50日間の航海で、オーストラリア、ニュージーランド、トンガ、西サモアの4か国を回る予定です。

ご協力ありがとうございました

さきごろ行った「アンケート調査」の回収率が六九・一%に達しました（一月二十五日現在）。これは、過去最高の回収率を記録した前回（昭和五十七年二月）の六八・六%をも上回る好成績です。

いま集計作業を急いでいるところですが、結果がまとまり次第、広報でもご紹介する予定です。

調査にご協力いただいた皆さんに、紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

お買物、ご用命は市内で

編んで見ませんか
思いきって自分流・手あみ・機械あみ
お気軽にお越し下さい
おたずねは 昆編物教室
本町3丁目堤防通り　TEL(2)2873

● クレジット3回～20回払い
カメラ・8ミリ各社新機種在庫豊富
D.P.E撮影なら安くて迅速な当店へ
みんなの店 カメラのサカヅメ
本店・新津市本町4―5―6　(2)0045(代)
新町店・新津市新町1―2―29　(2)2484

58年の人口の動き

増加率鈍り、横ばいに

～社会動態が―288を記録～

転入者より転出者が多い市民課窓口

昨年一年間の新津市の人口の動きがまとまりました。

昨年一年間で新津市の人口は八十九人増え、十二月三十一日現在で六万四千二百八十三人（住民基本台帳から）となっています。

当市の人口は毎年着実に増えていますが、一年間の増加人口をみてみると、昭和五十二年の九百八十五人をピークに、それ以後は毎年減り続け、人口伸び率はペースダウンしてきています。しかし、一昨年の四百十三人増に比べ、昨年の八十九人増という数字は落ち込みが極端で、近年にないものとなりました。

人口増加がこれほど大きくペースダウンした要因は、転出が転入を大きく上回ったことにあります。左の表にもあるように、昨年一年間の転入者は千八百三十一人。これに対して転出者は二千百十九人と、二百八十八人も転出オーバーになっています。社会動態（転入―転出）がマイナスを記録したのは、最近では昭和五十六年があります。しかし、このときはマイナス二十二にとどまっており、マイナス三桁を記録したのは、昭和四十九年（マイナス百十三）以来のことです。

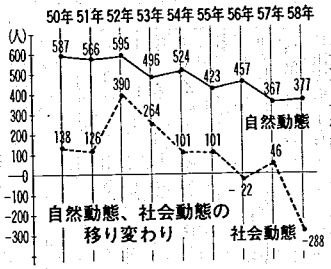
一方、世帯数は人口以上に増えました。昨年一年間で百四十七世帯増え、十二月三十一日現在では一万六千六百三十一世帯に…。一世帯当たりの平均人員は三・八九人から三・八七人へと減少し、核家族化が進行しています。

また、人口の動きを地区別にみると、昨年一年間で最も人口が増えたのは荻川地区で百五十人。次いで新津地区の二十一人、金津地区の十二人、新関地区の九人と続いています。逆に減ったのは小合地区の五十二人、阿賀・満日地区の五十一人となっています。

なお、人口の動きと関係が深い住宅新築件数は、昨年一年間で百七十四件（建設課調べ）でした。景気の低迷が影響してか、この数字は昭和五十六年（三百三十一件）のおよそ半分にすぎません。

昭和58年中の人口の動き

区分		男	女	計
自然動態	出生	373	383	756
	死亡	216	163	379
社会動態	転入	910	921	1,831
	転出	1,130	989	2,119



〝郷土史〟の労作が二冊

この春、郷土の歴史や生活、風俗をまとめた本が、あいついで二冊発行されます。『三興野郷土史』と『田家風土記』です。いずれも長い年月をかけて、丹念に編集された〝郷土史〟です。

『三興野郷土史』

三興野（本町二の一部・善道・下興野・北上・北上新田）の歴史、文化、産業、人物などをまとめたもので、公民館三興野分館の郷土史編集委員会の労作です。

申し込み先などは次のとおりです。

♡体裁…A五判　約四百ページ
♡領布価格…三千円（予定）
♡申し込み…二月十五日までに公民館三興野分館長の長井貞さん（☎2―〇一九二）へ
※配本は二月末か三月になるみこみです。

『田家風土記』

田家風土会が発行するもので、田家地区の生活や年中行事、慣習、言い伝え、方言などをまとめてあります。

田家風土会は、失われゆく田家地区の風習や昔話などを記録に残して後世に伝えようと昭和四十九年に発足し、十年がかりでこの『田家風土記』をまとめたそうです。

なお、申し込み先などは次のとおりです。

♡体裁…A五判　四百六十ページ
♡領布価格…三千五百円
♡申し込み…田村賢雄さん（☎2―一二五四）へ
※配本は四月上旬頃のみこみです。

お買物、ご用命は市内で

スキー用品展示中!!
チュンナップ致します。
スポーツショップ あべ
新津市本町4丁目1～23
電話02502(4)8543 夜間(自宅)(4)0295

♡手づくりのデリカ家♡
バレンタイン用材料入荷しました。
ハートのスポンジケーキ21cm・チーズケーキ・パイ生地・パン生地・手づくりクッキー予約販売中
2月教室お知らせ　材料費750円

♡ハートのチョコレートケーキ	4日(土) 1：30	7日(水) 10：00
♡トリュフと手づくりチョコレート	9日(水) 午前10：00	～14日(水) 土曜1：30
♡肉まん・あんまん	18日(土) 1：30	21日(水) 10：00
♡おひなさまケーキ・カルピス	25日(土) 1：30	28日(水) 10：00
♡ひな寿司の作り方	28日(水)	1：30～

場所　お菓子の家（新町2丁目）
申しこみ問い合せ　デリカ家　(4)7936　(2)9825